復興を願い義援金募集
四川大地震に2,739,180円

中国四川大地震では、市が友好協力協定を締結している四川省綿陽市でも多大な被害が発生しました。市は一日も早い復興を願い、市内のショッピングセンターや各種イベントで募金活動を実施したほか、市役所窓口などへ募金箱を設置し、義援金のご協力をお願いしました。

市内の多くの団体から市長へ義援金が届けられるなど、多くの皆さんにご協力をいただき、６月20日現在で2,739,180円が集まりました。

ご協力いただいた皆さんに感謝し、厚くお礼を申し上げます。

この義援金は、被災者の支援活動や、被害を受けた「綿陽庄原友好小学校」の補強工事資金の一部として使用するため、募金の際にご記入いただいた名簿と一緒に綿陽市へ送金する予定です。

併せて、庄原市から200万円、庄原市議会から100万円の義援金を贈ります。

（企画課）

被災した綿陽庄原友好小学校の教室

農家所得の向上を目指し指導
営農指導員らが野菜栽培講座

秋・冬野菜の栽培方法を説明

農林振興課は関係機関（JA庄原、(株)庄原市農林振興公社、北部農業技術指導所）と連携し、６月３日から19日まで、市内７カ所で、野菜栽培講座を開催しました。

これは、市が取り組む「農家所得10％アップ」に向け、農作物の作付けや販売促進が狙い。７会場で延べ１２９人が参加しました。

営農指導員は、これから作付けの時期を向える秋・冬野菜を中心に栽培方法を説明。参加者は、熱心にメモを取ったり、日ごろ感じている疑問などを質問したりして、野菜栽培のコツを学んでいました。

市の営農指導員は、いつでも農業者の相談に応じています。６月から永奥啓さん（口和町）が指導員となり、５人体制で営農指導にあたっています。お気軽にご相談ください。

（農林振興課）

モデル校に10校を採択
庄原市食農教育モデル事業

市は、将来を担う子どもたちに食農教育を推進するため、市内の小・中学校を対象に、庄原市食農教育モデル事業を実施しています。

平成18・19年度には、ともに6校がこの事業に取り組み、作物を育てる・収穫するといった活動を体験することで、生産の喜びや食の大切さなどを学んできました。

本年度は5月29日に審査会を開催し、応募のあった10校を採択しました。今後、それぞれの学校では、保護者や地域農業者の皆さんと連携を図りながら、ソバやリンゴの栽培など地域の特色を生かした農業体験に取り組み、地域や農業、食料について学習します。

採択となった学校（順不同）

永末小学校・東小学校・美古登小学校・東城小学校・小奴可中学校・口南小学校・口北小学校・口和中学校・高野小学校・高野中学校

（農林振興課）

リンゴ栽培を体験する高野小

庄原産の野菜を求め行列
「庄原産直市八木店」オープン

「庄原産直市八木店」が６月７日、広島市安佐南区八木にオープンしました。

この産直市は、(株)庄原市農林振興公社の直営店で、庄原市で生産された新鮮な農産物を販売します。また、市の情報発信の拠点としても活用します。

オープン初日は庄原産の「安全・安心」な野菜を求め、約２、０００人が来店しました。

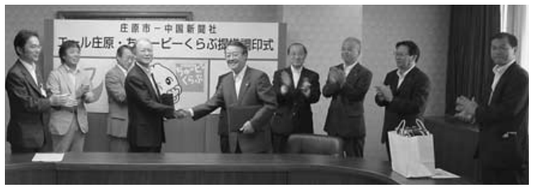
今後、さらに農産物などの生産、出荷体制を充実させ、庄原市の魅力を都市住民の方々にアピールしていきます。

（政策推進課）

多くの客でにぎわう店内

庄原ファンに情報発信
「エール庄原」を発足

会員募集中



調印式を終え、滝口市長と中国新聞社の川本社長が握手

市民と市出身者、庄原ファンのきずなを深め、庄原市の魅力を広く発信しようと６月12日、市はふるさと応援団「エール庄原」を発足しました。

この「エール庄原」は、市出身者や庄原ファンを対象として、会員の幸せな生活と元気な庄原市を目指した庄原ファンクラブです。年４回の会報の発行やＥメールを通じて、庄原市の季節の話題、イベント、特産品情報など、さまざまな情報を発信していくほか、交流会の開催や、「広報しょうばら」の発送（有料）なども行います。

また、市は中国新聞社と業務提携し、「エール庄原」の会員になると、各種施設での割引サービスが受けられるなど「中国新聞ちゅーピーくらぶ」の豊富な特典を利用することができます。

「エール庄原」には、市民や「ちゅーピーくらぶ」会員も入会できます。申込書は、商工観光課や各支所にあります。中国新聞「ちゅーピーくらぶ」のホームページから申し込むこともできます。入会は無料です。

この機会に、ご家族やご親戚、知人や出身者の会などにお知らせください。　（商工観光課）

地域づくりのヒントが見える
自治振興活動報告集を発行

平成19年度の自治振興区活動をまとめた「自治振興関係事業活動報告集」を発行しました。

これは、地域づくりのヒントにしてほしいと毎年発行しているもので、「自分たちの地域は自分たちでつくる」という意識のもと、各自治振興区が夢の実現に取り組んだ事例を数多く紹介しています。また、各種補助金の活用事例や、地域毎に行われた実践リレー講座の内容などを掲載し、一年間の自治振興区活動が把握できるよう工夫しています。

この報告集は、市ホームページのほか、市役所本庁または各支所などでも閲覧できます。また、希望者へは１部500円で販売しています。　（自治振興課）

Ａ４版40ページの報告集